



モンゴル国障害者就労支援制度構築プロジェクト



United Nation's Street-5
Chingeltei district 4th khoroo,
Ulaanbaatar, Mongolia-15160
Ministry of Labor and Social Protection



(+976)-94016407
(+976)-94016408



dpub.jica@gmail.com



期間：
2021年2月～2024年12月

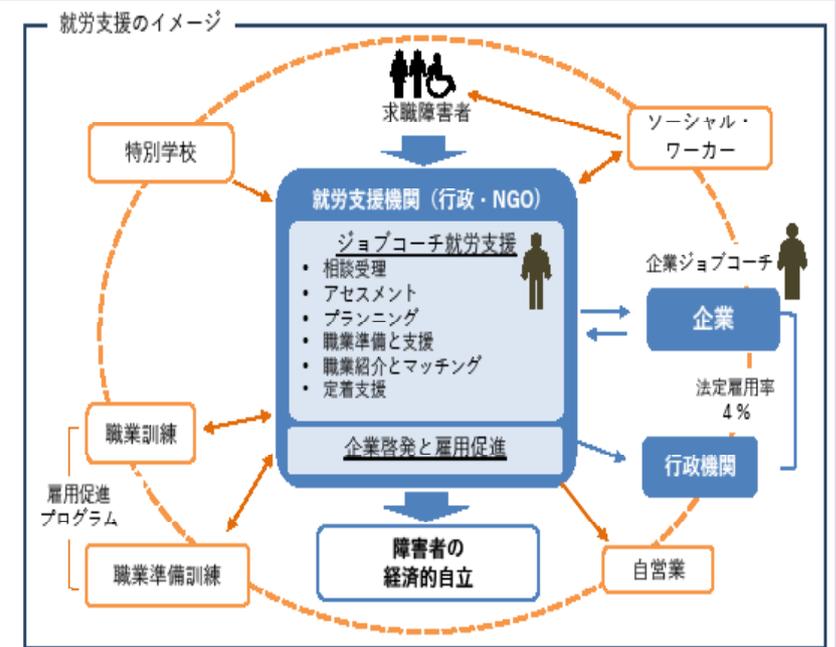
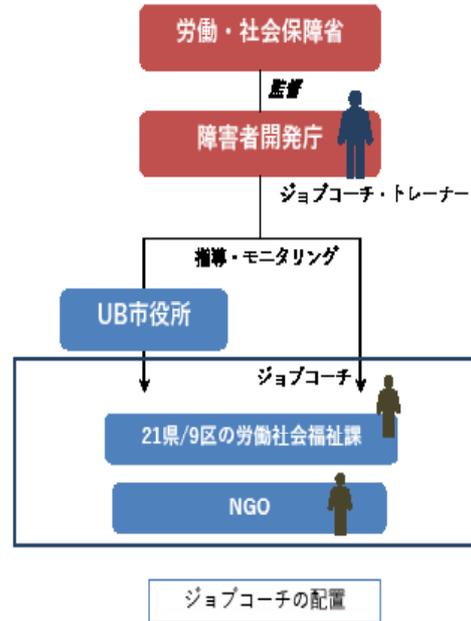


プロジェクトの背景と目的

モンゴルでは、2009年に障害者権利条約を批准した後、2016年には障害者の権利を定めた「障害者権利法」が公布され、同法の施行状況を監督するために、障害者国家委員会や障害者支部委員会が設置されました。2018年には「障害者開発庁」も設立されています。

また、労働・社会保障省とJICAは、2016年から2020年にかけて「ウランバートル市における障害者の社会参加促進プロジェクト（通称：DPUB）」を実施。2018年から毎年、障害者白書を発行してモンゴルにおける障害者施策の発展を記載するとともに、2017年から障害平等研修を1万3000人以上に実施し、障害の社会モデルの普及に努めました。さらに、物理的なバリアフリー化を促進するために、建築基準と建築確認制度の見直しを行うとともに、情報アクセシビリティを向上するために、テレビ局や通信事業者に対する情報アクセシビリティセミナーを実施しました。

これらの成果を受け、労働・社会保障省とJICAは2021年から2024年まで「モンゴル国障害者就労支援制度構築プロジェクト（通称：DPUB2）」の実施を決定し、2021年2月にプロジェクトが開始されました。DPUB2では、障害者の就労支援事業立案や、ジョブコーチをはじめとした人材育成、就労支援団体とのネットワークの形成、制度構築などを通じ、モンゴル社会で障害者の就労を促進することを目指します。



プロジェクト概要

対象地域:

- ・モンゴル全土

カウンターパート機関:

- ・労働・社会保障省

協力・連携機関:

- ・障害者開発庁
- ・労働社会福祉サービス庁
- ・ウランバートル市役所
- ・モンゴル商工会議所
- ・モンゴル雇用者連盟
- ・関連省庁、障害者団体・障害者支援団体

